

令和3年度第2回米子市指定管理者候補者選定委員会 会議概要

1 日 時 令和3年10月29日（金） 午前9時30分開会

2 場 所 米子市役所本庁舎3階 第2応接室

3 出席者

委 員

細田委員長、入江副委員長、青砥委員、大谷委員、仲田委員、林委員、吉岡委員

所管部局

都市整備部建設企画課

（隠樹都市整備部長、遠崎建設企画課長、建設企画課職員）

事務局

松本総務管財課長、総務管財課職員

4 会議概要

[1 開 会]

[2 課長あいさつ]

[3 委員長あいさつ]

[4 議 事]

(1) 指定管理者候補者案（選定委員会諮問案）の審議

・米子市万能町駐車場、米子駅前地下駐車場、米子駅前地下駐輪場

所管部局の都市整備部建設企画課が、指定管理者候補者案（選定委員会諮問）の選定過程などを説明した。

【主な質疑等】

（委員） A社の各種提案内容を事業計画書の予算で実現できるのか？

（所管課） 特に疑わしい点はないと考えている。

（委員） 修繕費は、単年の額なのか、指定期間の5年間の額か？

（所管課） 単年の修繕費となっている。

（委員） A社の過去5年間の収支が出ているが、各年度の収支差額は、A社の利益となっているのか。

（所管課） そのとおりである。各年度で経費削減の努力をされた結果として、A社の利益となっている。

（委員） 市の試算の指定管理料が、前期に比べ増加した理由はなにか？

（所管課） 最低賃金の上昇を受けた人件費高騰が主であり、あとは市と指定管理者で管理区分があいまいとなっていた業務を、指定管理者の業務と定めたこともあり、従前より増額されたものである。

（委員） A社の労働環境確認表の2労働時間の(2)だが、36協定について対象外としているが、勘違いではないか。また、4賃金は鳥取県の最低賃金となっており、B社の人件費は最低賃金より高く設定されている。市としては賃金を含めた指定管理料が重要なかもしれないが、労働環境としてはB社の方が良いのではと考え

てしまう。A社が全員を最低賃金で働かせているとは思わないが、これからも最低賃金が増額されていく中で、より良いサービスを提供していくうえでどうなのか？

(所管課) 36協定については、改めて確認をしたい。A社の人件費については、今現在で地下駐車場など最低賃金の方もあるようだが、他の2社がどのような予定か確認したところ、B社は計算上ではあるが820円/時間くらいで、C社は850円/時間で想定しているとのことであり、最低賃金の上昇であったり労働者の適正により判断していくとのことであった。B社が労働環境確認表に記載している時給がそのまま採用されるわけではないと聞いている。

(委員) A社の自己資本が昨年に比べ大きく減少している。事業内容は比較的安定したものであり、事業が回らないことはないと思うが少し心配である。直近の貸借対照表しかないが、この先の5年間の指定管理者を決めるうえで、過去3年くらいの財務書類を見てみたほうが安心ではないかと思う。

B社については、自己資本は大きい、主な業務内容から収入に波があるであろうことは否めない。

C社については、全国区であり、自己資本の面では問題がないのだが、法人格に制度上の危うさがある。

(委員) 利用者の増加のための方策について、A社はデジタルサイネージの活用だとかイベント参加についても記載があり、加点されている。

B社は、近隣の飲食店に回数券の販売だとか具体的な提案があると思ったのだが、現状と同程度ということでは3点としているということか？

(所管課) A社について、イベントに参加するから加点したわけではなく、提案の数であるとか、具体的に何をするのかといったことを考えたときに、A社が一番良いと考えている。

(委員) A社は、市内の目につくところで駐車場管理をされているが、意外と財務面の体力というのは厳しいのだなという認識。だからと言って、A社を除外するのどうかということ。

最低賃金については、指定管理が経費の削減を大きな目的としている制度であり、どうしても人件費を削ることになってしまっていると思うが、我々の立場としては、もう少し人件費を出してあげてほしいというのが率直なところ。

(委員) 自己資本が減ってきていることについては、今年度の状況を来年度に市は確認するのか？

(所管課) 毎年、決算書を指定管理者から提出させており、A社が財務的に厳しい状況であるのは把握しているが、多くの指定管理を受けており、安定的な収入を得ている状況である。また、A社が受けている他市の指定管理施設では利用料金制を導入しているため、コロナの影響を大きく受けたが、去年より今年の数字は良くなっており、来年以降も去年のような状況が続くことはないだろうと考えている。

(委員) 評定票の4(4)同種の施設の管理実績があるなど必要な管理能力を期待することができるかの項目だが、管理実績がなく新たに応募するところには大きな点がつかないことになり、できるできないでは評価が難しいのではないか。

(所管課) 駐車場管理をしているところからの応募を想定していたが、3社のうち2社は駐車場管理の実績がない法人であった。現在の指定管理者であるA社を3点とすると、他の2社は管理実績なく2点というより1点になってしまう。

(委員) A社がここだけを管理しているのであれば3点が妥当と思うが、他の駐車場施設も管理していることから5点は妥当な判断ではないかと思う。対して駐車場施設を管理したことがないということであれば、2点というのは妥当ではないか。

【審議結果】

選定基準に基づく市の評価結果に異議はなく、市の評価どおり候補者案が承認された。

(2) 答申案の協議

答申書の事務局案を提案し、協議が行われた。

【主な質疑等】

(委員) 賃金について改善を求めるようなことを記載しなくて良いか。

(委員) 実際に最低賃金で雇用されるのかはわからないし、36協定についても確認していただければ良いのではないか。

【協議結果】

審議結果に基づいて作成した答申書の事務局案について、異議なしと決定された。

[5 その他]

[6 閉会]

[7 答申]